

『学園 & 地域交流ネットワーク』あゆみ

2004年（平成16年）

- 1月23日 学園 & 地域交流ネットワーク 設立
- 「フレスター」ロゴマーク決定
- 「学園 & 地域交流ネットワーク」ホームページ開設
- 「フレスターニュース・会報」年9回発行（1号～9号）
- 「北九州市・ステップアップ助成金」交付？
- 11月3日「フレスターコラボ」開催（21団体参加）
- 高齢者疑似体験・大工体験・健康チェック・フリーマーケット・バザーなど

2005年（平成17年）

- 「フレスターニュース・会報」を年10回発行（10号～19号）
- 「北九州市・ひまわり基金」交付？
- 「架け橋データハンドブック」作成（2006年3月発行）
- 折尾地域の学校・施設・地域組織・ボランティア団体などの活動内容、交流の可能性についてなどのアンケート調査を実施
- 10月8日「ひとつぼてん（バザー）」開催
（当会のフレスターコラボと地域通貨オリオンの共催）

2006年（平成18年）

- 「フレスターニュース・会報」を年10回発行（20号～29号）
- 4月24日「ゆめ広場」を、民設民営で開設
（折尾駅東口、駅前広場隣接のオリオンプラザビル1F）
- 「福岡県地域福祉財団・地域ボランティア活動助成金」交付？
- 6月 福崎雄也・天本麻里絵ヴァイオリンコンサート開催
（福原学園・耕雲館、こやのせ座）
- 7月～「手づくりコサージュ教室」開催
- 「ビーズアクセサリー教室」開催
- 「布小物づくり教室」開催
- 9月～「人にやさしい街づくり」セミナー 4回開催
- 「街ボランティア養成」セミナー 5回開催
- 「命の授業」セミナー 5回開催
- 「ゆめ広場」に介護ベッドを設置し、オムツ替えベッドとしても活用
- 10月22日「ひとつぼてん（バザー）」開催
- 11月3日「バスハイク（九州国立博物館）」開催
- 4月～「おりお未来21協議会」の発起団体となり、運営委員として参加
- 「まちづくりビジョン」策定委員として参加
- 「地域通貨オリオン」流通に理事とコーディネーターとして参加
- 「北九州市福祉のまちづくりネットワーク（まちねっと）」で
障害者団体・行政・JR等と協働でのまちづくりに参加

2007年（平成19年）

- フレスターニュース・会報」を年8回発行（30号～37号）
- 「ゆめ広場」運営（利用者：2500人～3000人/月）
- 4月～「命の授業」セミナー7回開催
- 7月14日「地球のステージ・ミニライブ」開催
- 11月「バスハイク（吉野ヶ里歴史公園）」開催
- 11月「ひとつぼてん（バザー）」開催
- 4月より「おりお未来21協議会」運営委員として参加
「生活安全部会」に14回参加
- 10月より「北九州市民サミット」運営委員として参加
- 「地域通貨オリオン」流通に理事とコーディネーターとして参加
- 「まちなっと」で障害者団体・行政・JR等と協働でのまちづくりに参加
- 「折尾駅舎と堀川運河を保存する会の発起団体」となり事務局として参加

部会の設置

本会結成以来3年を経過して、これから進むべき方向がかなり明確になってきたことを踏まえて、以下の3部会を設けた。

* ゆめ広場部会 *

ゆめ広場の運営と企画について、日常的な業務を統括する。

* 人にやさしい街づくり部会 *

折尾のまちづくり全般（ハード・ソフトの両面）について、調査活動や学習会・イベントなどを企画立案する。また、折尾駅周辺再開発事業を始めとして、市民生活に密接な関係のある各種事業に対して積極的な提案活動を行う。

* 若い人部会 *

学生や青年が自らの要求に基づき、主体的に企画立案し、実践していくために、10～20歳代の会員を対象にする部会を設置する。

2008年（平成20年）

- 「フレスターニュース・会報」を年11回発行（38号～48号）
- 「ゆめ広場」運営（利用者：2500人～3000人/月）
- 4月より「おりお未来21協議会」運営委員として参加
北九州市に提出の「まちづくりビジョン」策定委員として参加
- 7月より「ゆめ広場」運営費確保？のためバザー開始
- 8月「折尾の美味しいお店マップ」発行（若者部会）
- 10月「風景にきづく景観をきづく」写真展開催
- 10月「折尾駅周辺まち歩き」で史跡の探索を福岡県と共同開催
- 「地域通貨オリオン」流通に理事とコーディネーターとして参加
- 「まちなっと」で障害者団体・行政・JR等と協働でのまちづくりに参加
- 11月「ありがとう！折尾駅舎」折尾西子供会の絵画展開催
- 12月「世界を旅して」世良洋輔氏（北九州大学4年生）の写真展開催

2009年（平成21年）

- 「フレスターニュース・会報」50号に！（2月発行）